

トレガー®イントロダクトリーワークショップ（IW） と
日常生活のためのトレガー®クラス（TDL）特徴の違い

クラス	イントロダクトリーワークショップ（IW）	日常生活のためのトレガー（TDL）
日程	2日間まで	1日または1～2時間のショートクラス
参加者	トレガーに興味があり、トレーニングやセッションを受けてみたいと考えている方	職業別（看護師、理美容師、介護職、演奏家、ダンサーなど）や特定のグループ（介護している人、子育て中の人、子ども、高齢者など）の方
テーマ	トレガー協会のトレガー認定プログラム（トレーニング）とトレガーの原理を紹介することを目的としています。セッションを受けることや、認定プログラムの入り口とすることもあります。	上記の特定のグループの方々には、トレガータッチとトレガーの動きを体験してもらうことで、日々の活動やQOL向上に役立ててもらえるようにする。
内容	一般的にトレガーの原理を教える。原理と一般的な環境下での適用に重点を置く。	一般的にトレガーの原理を教える。原理と特定の環境下での適用に重点を置く。
教える人	IWL（イントロダクトリーワークショップリーダー）	プラクティショナー
範囲	メンタスティックスやデモンストレーションやテーブルワークも含む	メンタスティックスやトレガー原理に基づいたシンプルなタッチを含む（デモンストレーションも可）
適用	認定プログラムの入門としての条件を満たす（レベル1受講のための1単位となる）	認定プログラムの入門としての条件を満たす（チューター、インストラクターの承認を必要とする（準備中））
参加同意書	IWLの参加同意書に署名する	参加同意書への署名はいらない